



開館カレンダーはこちら

よもだ俳人 子規の艶

著：夏井 いつき・奥田 瑛二

34年の短い生涯で約2万5千もの俳句を残した子規。そんな子規俳句を縦横無尽に読む、二人の子規トーク！



問 簡野道明記念吉田町図書館
☎52 - 3169



はっばのほん

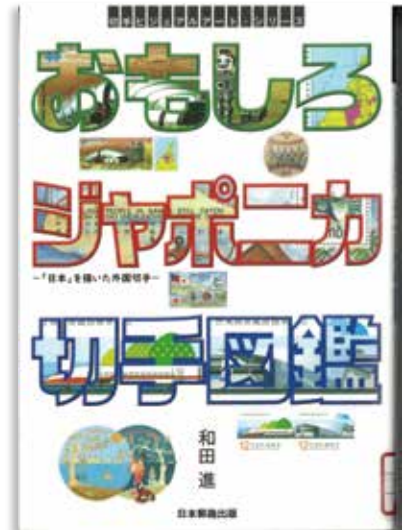
著：いわさ ゆうこ

くずの葉っぱは、3つでいちまい。知ってる葉っぱ、あったかな。大きさや形もいろいろな葉っぱをイラストで紹介。

問 中央図書館 津島分館
☎32 - 2725

おもしろジャポニカ切手 図鑑

著：和田 進



ジャポニカ切手とは、日本に関する題材を描いた外国切手。オリンピック、新幹線、伝統芸能などのテーマに沿った切手を数枚取りあげ解説する。

問 中央図書館 (パフィオうわじま内)
☎22 - 1065

せせらぎ句会

紅梅会

かわせみ句会

肥後幕に雪積もりけり爛付ける
怠けるの正月くらい許してね
寄り添って夢を見ている福寿草
川上 涼
来瑠三
青紗 流行

背後より忍び寄るかの寒気かな
冬夕焼はかなき光沈みゆく
追想録の亡夫の足跡冬銀河
楠元 初恵
三原 美加
高田かをる

冬の夜や名も知らぬ星煌めける
熱を出す吾子に添寝や冬の夜
人住まぬ家の飛び石石露の花
冬の夜や亡父の時計の刻む音
静かなる池に冬鴨水尾曳きて
大坪 由美
柴田 佳代
武田 房子
船田由紀子
太宰 豊子

松過ぎの日矢のあかるき峠越え
初夢に幼き頃の子らと会ふ
商談の卓にも小さき飾りかな
冬うららやや児をあやす若き母
梅ふむむ札所参りの一家族
毛利 晴美
渡辺 正子
平岡千代子

手渡しに友よりもらふ冬林檎
レジ打ちの指先踊るクリスマス
初句会きもち新たにのぞみたし
冬うららやや児をあやす若き母
松本 昭子
水野 幸子
毛利 晴美
渡辺 正子
平岡千代子

餅搗きの手どりはじめてする子るて
雪原のごとき雲あり旅の町
足止めて風の音聴く冬日向
初春や琴の木目の波のごと
川口 和子
井関 啓子
井上 園子

文芸のひろば

